

2009年3月29日
NO. 1461
【発行】
日本共産党
市会議員団
ご相談は市役所
議員団控室へ
私部1-1-1
☎892-0121
(内線301)



中上 さち子
倉治 6-17-13
☎893-6785



さかの 光雄
私部 1-38-23
☎893-1083



さらがい ふみ
星田 7-44-21
☎894-2835

4月から、妊婦健診助成回数10回に拡充、 里帰り出産や助産所での健診も対象

中上さち子議員、妊婦健診は無料で

3月議会
一般質問

日本共産党はこれまで、妊婦健診は公費負担で実施するよう求めてきました。国は、公費負担で14回程度の妊婦健診を実施するように自治体への財政措置を行っています。交野市でも4月から、妊婦健診の助成回数が2回から10回に増やされます。中上議員はさらに、子育て世代の負担軽減のため無料で妊婦健診を実施するように求めました。

14回の妊婦健診は
公費負担で

4月から市は、妊婦健診の助成を拡充しますが国や府の財政支援が拡充されるため、市の負担額はH20年度と比べてもわずか59万円の増額にすぎません。

日本共産党は、国が望ましくとする14回程度の妊婦健診については、市が公費負担すべきだと考えます。



子育て世代への
経済的負担軽減を

国が、妊婦健診の14回公費負担をすすめているのは、飛び込みでの出産のリスクが

H21年度からの妊婦健診助成の府下実施状況 府内市町村 39市町村 (H21年3月10日現在)

1人当たりの公費助成総額		公費助成回数	
金額	市町村数	回数	市町村数
1万円2万円未満	1	5回	2
2万円以上3万円未満	10	10回	9
3万円4万円未満	15	13回	1
4万円以上5万円未満	7	14回	26
5万円以上	6	15回	1
非公開	4	非公開	4

交野市 2万5千円

交野市 10回

助産所での公費助成・里帰り出産への対応(市町村)

	対応	未定・検討
助産所での公費助成	35	4
里帰り出産への対応	36	3

妊娠初期の2枚同時使用について

	市町村数
使用可能	13
使用不可	21
未定・検討中	5
非公開	4



7割以上の市町村で14回3万5千円以上の助成が実施されます。

高いことや受診によって3割の異常が発見されたことなどが背景にあります。妊婦健診の総費用は9万円から10万円が必要と言われていますが、2万5千円の助成では7万5千円が自己負担となります。受診を高めるためにも、又、子育て世代

の負担軽減として全額健診費用を助成すべきです。今、若い世代の収入はこの不況でさらに減っています。「お金の心配がなく安心して出産ができるようにして欲しい」と、公費負担での妊婦健診を望む声は切実です。

*1枚の妊婦健診受診券で2500円分、10枚で25,000円の健診費用が助成されることになりました。1回の健診で使える受診券は初回を除き、1枚限りとなっています。